

第一種甲刊叢索檢

宋史兵志索引

日本・佐伯 富編

華世出版社印行

中華民國67年11月

檢索叢刊甲種第一

宋史兵志索引

日本・佐伯 富編

華世出版社印行

中華民國 67 年 11 月

檢索叢刊甲種第一

宋史兵志索引

日本・佐伯 富 編



出版者 華 世 出 版 社

局版臺業字第0247號

發行人 奉 壘 泉

發行者 華 世 出 版 社

中華民國台灣台北市景美興隆路一段70巷11弄13號

電話：(02)9321411 郵掛：103989

定 價 新 台 幣 600 元 整 800元

中華民國六十七年十一月初版

¥114.40

序

私は1950年（昭和25年）から1974年（昭和49年）まで、廿五年間に亘って、京都大学で李焘の続資治通鑑長編を大学院の演習として講読した。講読を開始した当初、最も困難を感じたことは、諸制度やそれに関する用語の意味の不明なことであった。

宋代以後になると、独裁政治の発展、それに伴友な経済の発展や社会の複雑化から、官制・制度・法律などは益々複雑になり、それに従って特殊な用語が多数現われて来た。ところが、それらの制度や用語については、在来の辞典・字書には説明がないものが多い。勢いそれらを解明しようとするれば、それらの制度や用語例を多数蒐集して帰納的に解明するより外に方法がない。

私が宋史の職官志・刑法志（既刊）・選舉志・河渠志の索引を編纂作成したのは、これがためである。索引を作成してみると、不明な点が案外容易に解明される所が多かった。兵志の索引も如上の必要から編纂したものである。最初はまったく私個人の必要から匆卒に作成したものであり、それで充分用を足すことが出来た。

ところで話は遡るが、1975年から76年にかけて台湾大学に出講中、私は台湾大学教授鄭欽仁氏を通じて台北の学生書局から出版の懇願を受けた。これまでに宋史職官志索引は既に印刷されてお

り、不完全とはいえ、まだ未刊の四部の宋志関係の索引があるので、その懇懇に従うことにした。

帰国するや、取り敢えず刑法志の索引を上梓することにした。二十年近くも前に作成したものであり、誤謬もあり、また不備の項目もかなりあったので、急遽これを補訂した。昨年学生書局から宋史刑法志索引が上梓されたのは以上のような事情によるものである。

ところで未刊のものは、宋史兵志索引を始め、まだ三部ある。そこでまた鄭教授を煩わして台北の華世出版社から宋史兵志索引をまず出版することにしたのである。

本索引の上梓に際しては、宋史刑法志索引と同様、交渉・翻訳など、いろいろの面で鄭教授の御盡力による所が甚だ多かった。ここに特記して厚く御礼を申し上げる次第である。

1978年4月24日

佐 伯 富

序

余自一九五〇年（昭和二十五年）至一九七四年（昭和四十九年）之二十五年間，在京都大學講讀李燾之『續資治通鑑長編』，以充大學院之演習。講讀開始時最感困難者，莫過於諸制度或其有關用語意義之不明。

宋代以後獨裁政治發達，隨卽而來之經濟與社會複雜化，官制、制度、法律等益形複雜，因此有許多特殊用語之出現。然此等制度或用語，現有之辭典、字典大多未曾說明；若想加以瞭解，除將此等制度或用語諸例多蒐集歸納解釋清楚之外，別無他途。

余之所以作成宋史職官志、刑法志（業已出版）、選舉志、河渠志索引，卽因於此。索引作成後，原來不明之處豁然得解。兵志索引亦如以上之需要，編纂成書。首先乃為余個人研究之必要倉猝作成者，是以充分够用。

回溯一九七五至七六年間余赴國立台灣大學講學，經該大學教授鄭欽仁氏，接受臺北學生書局慫恿出版。昔時宋史職官志索引既已付梓，尙餘未刊之四部宋志關係索引，故從其請。

歸國後，決定先以刑法志之索引付梓。然此是近二十年前之舊作，或有謬誤與項目不備之處，故急遽加以補訂。以上情形是去歲由學生書局印梓宋史刑法志索引之經過。

至於未付梓者，尙有宋史兵志索引等三部。故又勞鄭教授由臺

北華世出版社先出版北宋史兵志索引。

本索引上梓之際，與宋史刑法志索引一樣，交涉、翻譯等各方面由鄭教授盡力之處甚多。特記於此，以申謝意。

一九七八年四月二十四日

佐 伯 富

凡 例

1. 本索引は『宋史兵志』（巻187～198）中に含まれる官職名・人名・地名、刑法・経済・制度に関する語彙、その他あらゆる名辞を摘録し、これを発音式五十音順に排列したものである。但し、検出に便利なように、同一文字は同一箇所を集めた。また同音のものは劃数の少ないものから多いものへ、同音同劃のものは康熙字典の文字の排列の順序に従った。また巻末には筆劃索引を附して利用者の便を計った。筆劃は原則として略字を避けることにした。
2. 本索引において、語彙のほか、文句を数箇の語に分析せず、そのまま掲載したのは、利用者の理解の便を配慮したためである。例えば「閔賁及格」・「掖庭用度」の如きこれである。
3. 年代表は『宋史兵志』中に見える年号・年代を年代順に排列したもので、兵制に関する記述を年代から逆に探索渉猟する際に、参考になるものと思う。
4. 括弧〔 〕内の文字は、語句の意味を明確にするため、編者が意をもって補ったものである。また括弧（ ）内文字は、項目の意味する所を限定するため編者が加えたものである。例えば、騎軍之額（河北路）とあるのは、河北路における騎軍之額という意味である。河東路・京東路などにも騎軍之額があっ

たのである。

5. 本索引は図書集成本を底本として、葉数・表裏（a、b）・行数を示した。他の刊本の葉数との割合を示す対照表を示せば、次の通りである。

図書集成本	10	百衲本	26
南監本	25	北監本	25
竹簡齋本	6.5	五省局本	17

6. 図書集成本は百衲本と校合し、訂正したものについて語句名辞を摘録した。もっとも百衲本の誤りと思われるものは原本によった。また原本中、明らかに誤りと思われるものは訂正して摘録した。

凡 例

1. 本索引是摘錄『宋史兵志』（卷187~198）中所有之職官名、人名、地名，以及關於刑法、經濟、制度、和其他盡有之名辭，根據日文發音式之五十音順序排列而成者。但為檢查之方便，同一文字集於同一地方。又同音者由劃數少至劃數多，同音同劃者則依康熙字典文字排列之順序。又於卷末附筆劃索引以為利用者之便。筆劃在原則上避免使用簡體字。
2. 本索引除了語彙之外，不將文句割裂成數語而仍將整句刊出者，是考慮利用者瞭解之便。例如「閱實及格」、「掖庭用度」卽是。
3. 年代表是以『宋史兵志』中所見之年號、年代依據年代順序排列而成者；因此關於兵制之記述想反過來按年代先後加以探索涉獵時，仍可以參考。
4. 括弧〔 〕內之文字為使語句之意義明確，編者以意補之。又括弧（ ）內之文字為使項目之意義有界定，由編者加之。例如騎軍之額（河北路），意指河北路騎軍之額。蓋河東路、京東路等亦有騎軍之額。
5. 本索引所記之葉數、表裏（a、b）、行數，是以圖書集成本為底本。以其他刊本之葉數比較，其對照表如下：

圖書集成本	10	百衲本	26
-------	----	-----	----

南監本	25	北監本	25
竹簡齋本	6.5	五省局本	17

6. 本索引以圖書集成本與百衲本合校，摘錄其訂正之語句名辭。

然百衲本有誤者，從原本。又原本之中，明白看出其錯誤者，訂正後摘錄之。

目 次

序（日文・中文）	1 ~ 4
凡例（日文・中文）	5 ~ 8
年代表	1 ~ 27
索引本文	29 ~ 389
檢字表	391 ~ 410

年 代 表

隋以前		周廣順初	190,3b3
		周廣順中	187,8b8
戰國時	195,5a1		190,1a6
漢	196,10a3	顯德中	187,8b7
[漢]元成之時	197,2b5		187,8b10
晉	195,6a5	宋 代	
隋	195,6a6		
唐 代		宋初	187,7a10
唐	187,1a9		187,8b10
	187,1a10		187,9a8
	190,2a2		187,9b3
	194,6b8		187,9b3
	195,5b11		187,9b9
	195,6a12		195,1a7
	196,10a3		198,2b12
	198,4b11	國初	187,1a6
	198,5b5		187,3a10
	192,6b1		187,7b2
唐開元以來	196,10a4		188,1a9
開元後	196,10a4		193,1a6
天寶	193,1a5		193,1b10
唐末			193,5b3
五 代			193,5b10
五代時	190,3a7		194,6b10
五代以來	187,11a5		194,7a4
梁祖	193,1a5	國初以來	198,4b1
後唐	187,7b4		194,8b10
後晉	187,9b1		196,5a1
[後]周	187,7b3	開國以來	195,6a10
	187,8b7	祚宗	187,3b1
	187,9a7		193,6b7
	187,9b1		195,4a11
周廣順	190,2b4		196,5a3
			196,10b1

祖宗時	198,11a12	二年	187,2a1
祖宗以來	188,5b3	三年	187,7a10
	190,9a10		187,9b1
	192,9a9		187,9b5
	195,4a5		187,9b12
	196,4a6	三年四月	187,2a1
	196,6b10	九月	187,2a2
	198,8b4	乾德中	187,7b5
			187,8a4
			187,8b10
			187,10b6
太祖	193,1a9	開寶二年	187,7a11
	193,9b12	三年	187,7b4
	197,2b11	五月	197,1a9
	198,1a9	四年	187,8a8
	198,1b5		187,9b10
太祖時	198,3a3	七年	187,2a4
建隆初	187,8b7		187,9b12
	189,1a6		187,10b7
	194,1a5	八年	187,9b12
建隆元年	187,1b10		187,10b7
二年	187,1b12		190,2b3
	187,8a10	開寶中	187,7b3
	187,8b8		187,9a5
	187,8b10		187,9b9
	187,8b12		187,9b9
	187,9b1	開寶以後	187,8b12
	187,9b11		
	187,11a8		
	190,3b3		
四年	187,1b13	太宗	198,1b5
	190,1a7	太宗朝	190,2b11
建隆間	187,8a12	太平興國初	187,7a12
建隆以來	189,3b11		187,10a13
建隆而後	198,1a5	二年	187,2a5
乾德初	187,10b6		187,7b3

	187,8a3	六年十二月	198,3a5
	187,8a3	八年	187,2a7
	187,8a5		187,7b11
	187,8a5		187,7b12
	187,8a7		187,11a8
	187,8b8		198,3a7
	187,9b2	九年	196,1b4
	187,9b4	太平興國中	187,7b5
	187,11a8		187,7b8
是歲(二年)	187,9b2		187,7b10
三年	187,7b2		187,8a6
	187,9a8		187,9b6
	187,9b8		187,9b9
	187,10a4		187,9b11
	187,10a12		187,9b12
	187,10b4		187,10a3
四年	187,7b3	明年(雍熙元年?)	198,3a10
	187,7b5	雍熙二年	187,8b9
	187,7b6	三年	187,7b4
	187,7b12		187,7b12
	187,7b13		187,8a9
	187,7b13		187,8b1
	187,8a1		187,8b2
	187,8b7		187,9b3
	187,8b8		187,10a7
	187,8b11	四年	187,2a7
	187,8b13		187,7b4
	187,9a6		187,7b5
	187,9b13		187,7b7
	187,10a1		187,7b10
	187,10b6		187,7b13
	187,11a7		187,8a1
	198,1b5		187,8a5
	198,3a4		187,8a6
五年	198,1a10		187,8a8
六年	198,3a5		187,8a11

[雍熙四年]	187,8a12		187,10a5
	187,8b1		187,9b13
	187,9b4		187,10a13
	187,11a6	五年	187,8b9
	198,1a10		187,9a9
	198,2b13	淳化	188,4b9
	187,10b4		198,4b3
	187,10b4	淳化中	187,9b10
	187,8b13		187,11a5
	187,11a6	至道元年	187,2a9
端拱初 端拱元年 二年	187,7b10		187,8b2
	187,8a1		187,9a1
	187,8a1	二年	187,7b7
	187,8b2		187,8a5
	187,9a3	二年二月	197,1a11
	187,10b1	三年	187,8b11
	198,2b13		187,10b2
	187,8b1	至道中	190,7a9
	187,9a8	至道以來	188,4b9
	187,7a13		
端拱中 端拱間 淳化元年 二年	187,7b2		
	187,7b11		
	187,8a9		
	197,1a11		
	198,1b7		
	198,4b4		
	187,7b4		
	187,8a13		
	187,8b9		
	187,7b7		
四年	187,7b9		
	187,8a5		
	187,8a6		
	187,8b11		
	187,9a1		
	187,9b8		
真 宗			
二年十二月 三年	187,8a9	咸平初	190,2b4
	197,1a11	咸平元年	187,7b1
	198,1b7		187,8b9
	198,4b4		187,9b11
	187,7b4		198,1a11
	187,8a13		197,1a12
	187,8b9	元年六月	187,7b9
	187,7b7	二年	187,7b11
	187,7b9		187,8a7
	187,8a5		187,10a7
四年	187,8a6		187,2a11
	187,8b11	三年	187,7b8
	187,9a1		187,7b8
	187,9b8		187,9a6

	187,9a9	六年	187,10a7
	187,10a6		187,10a8
	187,10a8		187,10a9
	187,10b2		187,10b7
	187,10b3	六年十月	197,1b4
	190,3a7	咸平	187,7b4
	198,1a11		187,7b10
三年四月	197,1a13		194,6a11
五月	195,1b6		194,7a12
八月	197,1b1	咸平以後	187,8a13
四年	187,2b4		187,9a1
	187,8b13	咸寧後	189,4a6
	187,9a3	景德元年	187,10b3
	187,10a10		190,3a9
	190,1a7	二年	187,9a2
	190,3a1		190,3b4
四年十二月	196,1b8		194,1a7
五年	187,7a11		198,1a12
	187,7b4	二年四月	196,1b12
	187,7b7	三年	187,9b4
	187,8a10		187,9b6
	187,8b10	三年正月	194,1a12
	187,8b11	八月	194,1a13
	187,9b4	四年	187,2b8
	187,10a4		187,7b9
	187,10a9		187,7b10
	190,1a8		198,1b1
	190,2b5	四年七月	189,1a7
	190,3a5	十二月	189,1a10
	194,1a6	六年	187,9b8
	196,1b10	景德以前	196,9a6
	197,1b3	景德中	187,7b11
五年正月	187,2b5		187,8a7
五月	187,2b5		198,5b11
六月	187,2b7	景德間	198,4b3
七月	190,1a8	大中祥符元年	187,2b9